



第二中学校区の子供たちが学校適正化を考える ワークショップ型授業を実施します

要 旨

少子化が進行する中、市教育委員会では教育の環境や質の更なる充実を図るため、学校の適正化を進めています。

現在、協議・検討を進めている第二中学校区の子供たちが、この地域にとってどのような教育環境が望ましいのかを自ら考え、意見を述べるワークショップ型授業を実施します。

概 要

1 日 時 令和6年7月12日（金）午前9時35分～10時25分

2 場 所 沼津市立第二中学校 音楽室

3 内 容

第二中学校区では、どのような教育環境が望ましいのかを協議していく保護者・地域・学校の代表者等で構成した「第二中学校区学校の未来を考える会」を設置し、令和5年度から計4回の会合を行っています。

この度、実際に学校へ通う子供たちから意見を聞く機会としてワークショップ型授業を行います。子供たちは自分たちにとって望ましい教育環境とは何かを考え、人口減少を踏まえて将来の学校のあり方について意見交換をしながら、自らの考えを整理していきます。

当日は沼津市教育委員が第二中学校区3校（第二小学校・千本小学校・第二中学校）における子供たちの様子や学校施設等を含む教育環境を視察する中で、第二中学校1年生のワークショップ型授業を参観します。

お問い合わせ先

沼津市教育委員会事務局 教育企画課
直通:055-934-4821 内線:2707
担当:内村

